



たいよう

子育て通信

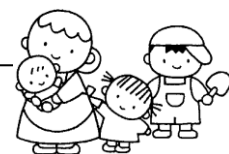
平成25年 NO. 130

新しい年が明けたと思っていたら、もうはや2月。「1月は行く 2月は逃げる 3月は去る」とはよく言ったものですね。

さて「人間の脳は、前向きに挑戦する気持ちさえ忘れなければ、いつまでも若々しくいられ、何歳になっても変わりうる」。これは、脳科学者 茂木健一郎さんの言葉です。家族との絆や友人たちとの語らい、また、自分とつながる人々の笑顔が脳の「安全地帯」となり、「挑戦する脳」を育むのだそうです。子どもたちにとっての「安全地帯」は、お母さんやお父さん、保護者の笑顔です。どうぞ温かく見守り、子どもたちの「挑戦する脳」を育ててくださいね。そしてママたちも、どんどん新しいことに挑戦しましょう。学び続けることが最大のアンチエイジングだそうですよ。

東加古川子育てプラザ
TEL 423-5517
加古川駅南子育てプラザ
TEL 454-4189

♪子育てをハッピーに♪



～子育てワンポイントアドバイス～

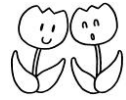
- ☆「生まれてきてくれてありがとう」の気持ちが大切。
- ☆「こうなさい」より「がんばってるね」と、たくさん応援してあげましょう。
- ☆「この子は私がいなければ育たない」より「この子がいなければ、私は生きがいを持って生きられない」という気持ちを認識することが大切。
- ☆人は十分な依存を経験しなければ、自立することはできない。依存が大きければ、その分反抗は小さい。依存が足りなければ、反抗は大きくなる。



『抱きしめよう、わが子のぜんぶ』
～佐々木正美著より引用～



親も子も共に育つ子育てサークル



子育て広場「らびっと」は、未就学児の子どもたちの集まりで、親子で楽しく遊んだり、子育てする喜びを分かち合ったり、時には悩みを相談したりなど、みんなの手を借りながら共に育つことを大切にしているサークルです。活動は月に2回程度、午前中の2時間くらいで、主に尾上公民館で親子ふれあいを中心とした活動をしています。

年も明け、ひろばにたくさんのお友だちが元気いっぱいにお母さんと集まりました。去年の4月に19組の親子と出会い、親子共に緊張し、うつむく子どもたちの姿が今となっては懐かしく思います。あれから10カ月経ち、子どもたちはみんなで走り回り、大きな声も聞こえるようになりました。

私たちのサークルは「自主サークル」なので、毎回指導して下さる講師はいません。サークルの運営は、月替わりの当番制ですめています。お当番になると大変と思われるのですが、「らびっと」のお母さんは楽しんで子育てをしている方が多く、サークルの準備も、意見を持ち寄って、毎回とっても充実した内容を子どもたちに体験させてくれます。何よりも、どんな年齢の子どもたちでも楽しんで遊べる内容にしてくれる気遣いがうれしく思います。

「らびっと」は、一人ではできないことも、みんなで作り上げていくことができるサークルになりました。私もたくさんのメンバーに支えられ助けられました。このような環境での人とかかわりが、子どもたちの豊かな心を育み、親子共に得るものが多いのではないかと思います。

子どもたちは活動の度に少しずつ階段を上るように成長しています。そんな子どもたちの姿に元気をもらい、気が付けば私たちも楽しんで活動していました。大変と思われがちな活動も、お母さんたちのチャレンジする気持ちがあれば、全体が大きく動きます。「らびっと」の子どもたちは、みんな優しく、思いやりのある素敵な子どもに育っています。



ズバツと解決Q&A



Q. 2歳9か月の男の子。現在週3回幼稚園のプレスクールに通っています。他の子たちは、自由時間、伸び伸びとあそんでいるのですが、うちの子だけ回りを見ていることが多く、積極的になれません。先生が指導する一斉保育の時間は安心して私と踊るのですが・・・。

私自身、小さいころから周囲に溶け込むのに時間がかかりました。そんな思いをさせたくないで、私は他のお母さんとも積極的に、にこやかに話すよう心がけてきました。

A. まだ2歳、集団で遊ぶのが苦手でも当たり前です。もともと集団に溶け込める年齢は4歳くらいですし、個人差だってあるので、何も心配いりません。早くから集団になじめたからといって、自立が早いわけではありません。この時期一番大切なのは、お母さんとの時間に十分満足することなのです。

お母さんとの関係に、うんと満足できれば自分からお母さんのそばを離れることができます。



親はつい失敗すると叱る、うまくいくとほめるということをしますが、あまり賞罰に傾きすぎると、子どもは自分の判断で行動できにくくなります。親の顔色が気になってしまうんです。子どもに正しいことをたくさん言えば、正しいことができる子になるかという、そんなことはありません。正しいことは“適量”言うのがいいのです。「こうするといいね」「あ、あしちやダメだ」「これができてスゴイね」と言いすぎると、薬と同じで必ず副作用が出て、評価に従ってしか動けなくなってしまいます。家庭で失敗をたくさんさせてあげて、失敗しても大丈夫と安心したら、友だちともうまく過ごせます。



☆子育て自主サークルの参加者募集☆

子育て自主サークルとは♪

- ①在宅の乳幼児と保護者が集まり、みんなで楽しく子育てすることを目的に、参加者で役割を分担して自主的に運営しています。
- ②ときには、工場見学や公園など野外に出かけたり、お父さんを誘ってバーベキューを楽しんだりするサークルもあります。
- ③活動内容や子どもの年齢、活動場所など、サークルによってさまざまな個性があります。

3月1日より
募集スタート♪

【対象】小学生未満の子どもと保護者

【活動場所】加古川駅南子育てプラザ・東加古川子育てプラザ
公民館など

【問合せ】加古川駅南子育てプラザ ☎(4 5 4 - 4 1 8 9)
東加古川子育てプラザ ☎(4 2 3 - 5 5 1 7)

◆子育てサークルの一覧は各プラザにあります。

◆ホームページでも見ることができます。

<http://www.bb.banban.jp/kosodatekiraring>



♡♡~ちょっとほっこり、いい話~♡♡

東加古川子育てプラザに身長計を貼っています。遊びに来るたびに、たくさんの親子が身長を測って帰ります。「わぁ背が伸びたねえ」と言うママの顔がとっても嬉しそうで、その様子を見ている私たちまで、ほっこり温かい気持ちになります。

子どもたちの成長、これからも一緒に感じていけたら嬉しいな♪

☆きらりing編集室☆



【今年は「巳の年」です】

「巳」という字は、動物に当てはめると「蛇」。蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を連想させ、餌を食べなくても長く生きることから「神の使い」として崇められているそうです。また、巳の特徴は探究心と情熱で、助けてくれた人には恩返しをすることも言われているそうです。

私たち職員一同も、今まで以上に感謝の気持ちを忘れず、探究心と情熱を大切に“民間のNPOだからこそ出来ること”を追求しながら、頑張っていきます。みなさんの素敵な提案もお待ちしています。